

二〇年ぶりに聴力が戻り補聴器不要！  
新発見の急所2点ツボも公開！

# 突発性難聴・耳鳴りが完治!! 首のV字筋マッサージ

特集4 突発性難聴・耳鳴りが完治!! 「首のV字筋マッサージ」

## ●突発性難聴の急所！胸鎖乳突筋と「突難」のツボ



●胸鎖乳突筋（V字筋）  
首の両側を斜めに走る筋肉。正面から見るとVの字

●突難一号  
古来のツボ・腫瘍（耳たぶの後ろ。あごの骨の後ろのくぼみ）より5cm上

●突難二号  
古来のツボ・腫瘍（耳のすぐ前の柔らかい隆起の下）より2cm下で耳たぶの下はします。

ところはつきりとわかつていません。ストレスや疲労が原因であることがあります。ほかにも血液循环障害説や、ウイルス説などさまざまな説があり、特定さ

## 未だ確立されていない突発性難聴の治療法

突発性難聴の治療は、ステロイド剤の服用や大量に点滴する方法が一般的ですが、患者さんによつては、血液の循環をよくする薬や血管を拡張する薬などを用いられることもあります。

しかし、どの薬剤を使用しても、症状が大きく改善されることが多いといえます。また、薬以外の治療では、高濃度の酸素を吸引する「高圧酸素療法」や、麻酔薬による「星状神経節ブロック」があります。しかし、これらについても現在のところ十分な効果が検証されているわけではなく、現代医学では、ステロイド剤の投与以外に決め手になる治療法は確立されていないようです。

当院には、こうしたさまざまな治療を試みてもいつこうに回復せず、何とかお治させたいとおっしゃつて来院される患者さんが、たくさんおられます。突発性難聴は発症から遅くとも一週間のうちに治療をしなければ、回復や生活が難しい病気です。

## 突発性難聴の治療のカギは首の胸鎖乳突筋

実は、私自身も三十多年前に原因不明の感音性難聴を患い、両耳の聴力を失っています。治療

れていないのが現状です。ゆえに治療も難しいといわれる病気のひとつといえます。

しかし、どの薬剤を使用しても、症状が大きく改善されることが多いといえます。また、薬以外の治療では、高濃度の酸素を吸引する「高圧酸素療法」や、麻酔薬による「星状神経節ブロック」があります。しかし、これらについても現在のところ十分な効果が検証されているわけではなく、現代医学では、ステロイド剤の投与以外に決め手になる治療法は確立されていないようです。

それでも、私が考案した胸鎖乳突筋の緊張をほぐす独自の治療法を行うと、発症から一ヶ月以上たつた人にも十分な効果がみられることがあります。完治例は四七二例。耳鳴りなど、関連した症状の完治例を含めると、その数は実に七二二例にものぼります。

完治例は四七二例。耳鳴りなど、関連した症状の完治例を含めると、その数は実に七二二例にものぼります。

決める手が少ない突発性難聴の治療法において、改善効果の高い方法として期待できるのでないかと考えています。

**増加する突発性難聴は原因のわからない難病**  
突発性難聴とは、ある日突然音が聞こえなくなり、耳鳴りや耳閉塞感などの症状が出る病気です。同時にめまいや吐き気を訴える人も、半数以上いるといわれます。

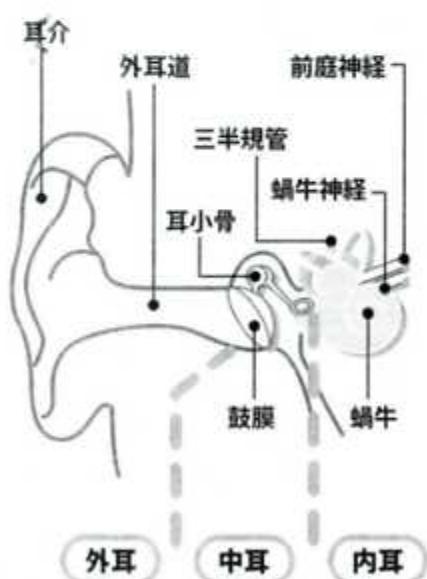
昨年、人気歌手の浜崎あゆみさんがブログで告白し、話題になつたをおぼえている方も多いでしょう。

1100一年の統計では、治療を受けている突発性難聴の患者さんは全国で約三万五〇〇〇人いるといわれています。この一年ほどで患者数は倍以上になつており、特に数年前から急激に増加しているようです。

一般的には、突発性難聴は片側の耳だけに発症し、治れば再発することは少ないといわれていますが、治療院で長年患者さんを診ていて、両側の耳に発症したり、再発したりするケースも多いように思います。

根本的な発症原因是、現在のところまだ明確ではありません。しかし、患者さんが当院に来られたときは、発症から一ヶ月以上も経過しているケースが少なくありません。

それでも、私が考案した胸鎖乳突筋の緊張をほぐす独自の治療法を行って、発症から一ヶ月以上たつた人にも十分な効果がみられることがあります。



## ●音が聞こえる耳のメカニズム



一九四九年生。難聴をきっかけに東京慈恵医療専門学校入学。八三年一掌堂治療院開院。二〇〇三年に突発性難聴ハリ治療不成功で開設し専門治療院「難聴治療の普及に尽力」著書「ハリで治す突発性難聴」(日本コロナ出版)



ストレスや疲労が限度を超える前に一息

生活の中の悪い習慣を改善することが大事

突発性難聴は、はつきりした原因がわからない病気といわれてきました。しかし、長年患者

さんを診てきて、私は生活習慣が発症原因と直接に関係があるように感じます。

たとえば、研究者や技術者、デスクワークの時間が長い人などに、この病気が多くみられました。

そのほか、日常的に大音量の中に入っていることも突発性難聴に影響します。騒音の激しいデバ地下で働いていた患者さんが完治した後、再発予防のために静かな紳士服売り場に移つてもらつたことがあります。

突発性難聴のケアや予防に、

## 長時間の同じ姿勢と大音量は要注意！ 突発性難聴の予防と治療に役立つ聴力自宅ケア

突発性難聴ハリ治療ネットワーク代表

一草堂治療院院長・藤井徳治

生活の中で気をつけるべき点は以下のとおりです。

● 生活の中で気をつけるべき点は以下のとおりです。

● 同じ姿勢が続くことで首が常に緊張し、内耳の血行が悪くなっています。

● こうした方は、緊張している上での普段の姿勢などにも気をつけたままで、症状が現れにくくなります。

● また、突発性難聴の患者さん

の多くが、発症前に大きなストレスと疲労を感じていることとも申しまして。

● 次ページで紹介する内耳の血行をよくするマッサージや、脳覚に効くツボの刺激も、突発性難聴の予防やケアになるので、ぜひ活用してみてください。

院をはじめたきっかけも、この病気を何とか治したいという一心からでした。当初は長い中国ハリによる治療を行っていましたが、強い苦痛を伴うため、「こんなつらい思いをせずに治療できる方法はないか」と模索していました。その過程で、突発性難聴の患者さんは、首筋の「胸鎖乳突筋」が共通して硬くなっていることに気づいたのです。

胸鎖乳突筋は首の両側を斜めに走っている筋肉です。正面から見ると、首筋が長く続いているように見えます。

胸鎖乳突筋は首筋を斜めに見ると、首筋が長く続いているように見えます。その筋肉の上に位置する内耳の血流が滞ってしまうのです。私は、この緊張をほぐすことで血行を改善し、突発性難聴の症状を治せるのではないかと考えたのです。

さらに、胸鎖乳突筋の延長上にある二か所のツボも聽覚改善

突発性難聴の治療では胸鎖乳突筋をマッサージして緊張をほぐした後、耳や首などのツボを鍼などで刺さります。

一草堂治療院のツボ刺激で用いられる突難一号・突難二号に鍼を打ったところ

に効果的だとわかりました。これは当院で新たに「突難一号・突難二号」と名づけたツボです。これらを刺激する、痛みがなく気持ちのよい独自のハリ治療で、劇的に突発性難聴が完治しているのです。

こうしたツボ刺激を研究していくことで、最近では、発症から時間がかなり経過した難聴でも、治るケースが増えてきています。こうしたツボ刺激を研究していくことで、最近では、発症から時間がかなり経過した難聴でも、治るケースが増えてきています。こうしたツボ刺激を研究していくことで、最近では、発症から時間がかなり経過した難聴でも、治るケースが増えてきています。

たとえば、去年は発症から一年もたつた四六歳の男性が、当院の治療で両耳の難聴を回復。一年四ヶ月後には、補聴器を使わずに会話が聞き取れるまでになりました。

発症して短い期間内に治療しないと予防しないという通常に反して、改善例が増えているのも事実です。もう手遅れだと思わず、根気強く治療をすることがとても大切なことです。

私は、地方で突発性難聴に苦しむ人にも当院の治療法を受けていただけるよう、「突発性難聴ハリ治療ネットワーク」という全国の治療院同士を結ぶネットワークを開設しました。

こちらのホームページでも、この病気の詳細な情報がわかりますので、この症状にお悩みの方は、ぜひご参照ください。

特集4 突発性難聴に○対処して再発も防ぐ4つの救急ケア!

### 3 救急5点灸

難聴、耳鳴り、めまいに有効な五点のツボ。ここに温灸をします。風呂上がりは避けること



### 2 救急内耳マッサージ

内耳の血行を改善し、耳鳴りの軽減にも好評。1日1回以上、何回やってもOKです。



### 4 救急ハリ刺激

難聴の新発見ツボ。市販のシール式の鍼を貼れば聴覚の改善が期待できます



#### 藤井先生からひとこと

胸鎖乳突筋の緊張をゆるめ、内耳への血行をよくするマッサージは気長に続けること。突難一号・突難二号は胸鎖乳突筋の延長上で市販のシール式鍼を貼ります。救急五点灸は市販の灸で手軽に実践できます。こうした対処術は難聴とともに、肩こり、頭痛、不眠、めまいの改善にもおすすめです。

### 1 救急V字マッサージ

胸鎖乳突筋の緊張をほぐして血液循環を改善。頭痛や不眠の緩和も期待できます。(1)～(3)を3回繰り返します

①あお向けに寝て患部側の耳を上にして首をねじる



③口から静かに息を吐きながら胸鎖乳突筋を10秒ほどゆっくり押す。同じ手順で5カ所を押す



●首のV字筋マッサージと秘訣のツボ刺激！  
●耳が聞こえない、耳に閉塞感があるなどの症状への早期の対処が、突発性難聴の治療効果を左右します。そんな救急時の自宅対処術が以下の四つ。再発予防にも有効です。

# 防速対処して再発も防ぐ四つの救急ケア！

②胸鎖乳突筋のやや後ろに指を置き、鼻から3秒息を吸い、2秒間息を止める



体験談1 東京都在住 住田侑子さん(六五歳)

## 首のV字筋マッサージで首の緊張をほぐしたら右耳の聴力が着実に戻り突発性難聴が完治!

電話で難聴に気づき  
耳が弱い家系だと観念

私が突発性難聴になつたのは三年半前のことです。電話をふだんと反対の手で何げなくとり、右耳で聞いたところ、まるで電車の中にあるように音が聞き取りづらいことに気づきました。それまでは、人の話は普通に聞こえていると思っていましたが、右耳がまったく聞こえていなかつたのです。人の声も右耳では、高音と低音の二重に聞こえます。その日を境に、耳鳴りも気になりだしました。

振り返ってみると、飛行機を利用したとき、着陸時に耳がまたたく聞こえないことがよくありました。しばらくすると治つたので、そのときは気にもとめいなかつたのですが、以前から難聴の兆候はあつたようです。風邪ひとつひいたことのない健康な私ですが、「この耳の症状は異常だ」と、すぐに耳鼻科に行きました。そこで突発性難聴と診断され、即座に入院となつたのです。ステロイドの点滴治療を受け、二週間後に退院した後も、音が割れたように聞こえる状態が続いていました。

ビタミン剤などの薬が出ました

たが、薬を飲み慣れない体质の

ためか、下痢が止まらなくなります。あまりのつらさに薬もやめてしまいました。実は私の妹も、服用した薬の副作用が原因で片耳がまつたく聞こえません。耳が弱い家系かもしれないと思い、家内はほとんどあきらめています。

そんなときに、完治をしていられる人が多いからと娘に強くすめられたのが、藤井先生の治療でした。最後の望みを託して、治療院の門をくつたのです。

## 治療室に流れるBGMがはつきり聞こえて感激

藤井先生から、突発性難聴は生活習慣とも密接に関係しているということをいわれて、はつといい当りました。私は、経理で常に同じ姿勢で仕事をしていたため、つらい肩こりに悩まされていたのです。

会社を辞めた後は、好きな本を夜遅くまで読みふけることが多く、寝不足の状態がずっと続いていたのです。こうしたこと、が、突発性難聴の原因になつていたのだなと感じました。そこで夜ふかしをやめ、症状を悪化させる生活習慣の改善に取り組みました。そして、治療院では胸鎖乳突筋の緊張をとる治療をしていただきました。普普通なら、首のV字筋マッサージをするとともに気持ちがいいらしいのですが、私はむしろ気持ちが悪くなつたのを覚えていました。胸鎖乳突筋がかなり緊張していたのかもしれません。

しかし、治療の回数を重ねるたびに、だんだんと首のマッサージが気持ちよく感じるようになりました。それと並行して、聴力も回復していました。

症状の改善を実感したのは治

療院の中です。初めて訪ねたときには、治療室の中でブンブンといった電子音のようなものが聞こえていました。

最初はそれが何かわかりませんでしたが、治療の回を追うごとに徐々にメロディーらしいものが聞こえるようになつてしましました。そして、治療を始めて半年後には、ようやくこれは部屋に

流れれるBGMだということが感じられるようになつたのです。耳鼻科で検査をし、完治したといわれたときは、あきらめないでよかつたと本当にうれしく思いました。

耳が聞こえなくなる不安におびえないためにも、これからも突発性難聴の再発予防をしつかり続けていきます。

間入院し、ステロイド点滴の治療を受けることになりました。治療の結果、聴力はやや回復しましたが、先生からは「聴力はこれ以上よくならず、完治は難しい」といわれました。

まさか、自分が突発性難聴になるとは夢にも思いませんでした。考えられる原因といえば仕事による疲労とストレスです。

当時は毎日終電まで働き、十日間連続勤務もざら。激務からバニック障害も発症しています。駅で過呼吸の発作が出て救急車で運ばれたこともあります。

安定剤を飲んでバニック障害が落ちてきただ頃、耳鳴りの症状が出てきたので、最初のうちは「バニック障害で、耳がおかしいのだろう」と考えていました。その結果、病院にかかるのが遅れてしまい、完治までの時間が長引かせてしまったのか

もとめていませんでした。

しかし、二週間たつてもいつこうによくならず、耳鼻科に行つたところ、聴力がかなり低下しているのがわきました。薬を飲んでも、症状はいつも回復しません。結局、一週

## 退職もして治療に専念し 耳鳴りはほぼゼロ!

突発性難聴を発症したのは、二年前のこと。当時は、軽い耳鳴りと耳の閉塞感だけだったの

で、その後治るだろうと気に

もとめていませんでした。

なんとか治したいとインター

ネットであれこれ探し、藤井先生の治療を知つたのです。最後の希望をつないで治療に訪れたのは発症から二カ月後のこと。

日数もたつていて不安でしたが、首のV字筋マッサージで胸鎖乳突筋の緊張をほぐす治療をあきらめずに続けました。

思い切って会社も辞め、治療に専念できるようになつたことがよかつたのでしょうか。治療を始めて一カ月後には徐々に回復し、今では耳鳴りはほとんどなくなり、突発性難聴は治っています。

うれしいことに、バニック障害の発作もほとんど起きることはありません。突発性難聴は決してあきらめなければ完治できるのだということを、身をもつて感じています。

## 首のV字筋マッサージを一ヶ月続けて耳鳴りが激減し突発性難聴治つた! バニック発作も再発ゼロ

体験談2 神奈川県在住 田中律子さん(二九歳)

耳鳴りを発症したのは、二年前のこと。当時は、軽い耳鳴りと耳の閉塞感だけだったの

で、その後治るだろうと気に

もとめていませんでした。

しかし、二週間たつてもいつ

こうによくならず、耳鼻科に行つたところ、聴力がかなり低下しているのがわきました。薬を飲んでも、症状はいつも回復しません。結局、一週

もとめていませんでした。

なんとか治したいとインター

ネットであれこれ探し、藤井先生の治療を知つたのです。最後の希望をつないで治療に訪れたのは発症から二カ月後のこと。

日数もたつていて不安でしたが、首のV字筋マッサージで胸鎖乳突筋の緊張をほぐす治療をあきらめずに続けました。

思い切って会社も辞め、治療に専念できるようになつたことがよかつたのでしょうか。治療を始めて一カ月後には徐々に回復し、今では耳鳴りはほとんどなくなり、突発性難聴は治っています。

うれしいことに、バニック障

体験談③ 石川県在住 大久保峰子さん(仮名・四八歳)

## 上京を四回繰り返し首のV字筋マッサージを受けて突発性難聴が念願の完治! 発症前と同じ聴力!

### 一〇年間の介護疲れが難聴発症の誘因に

今から二年前、耳鳴りや耳閉塞感があり、耳が聞こえづらくなったときに気がつきました。

一〇年間、一人暮らしをしている父の介護で、疲れがピークに達している時期でした。そのせいで耳鳴りがするのかなと思っていたのですが、音が聞こえにくくなつたのも気になつて、耳鼻科に行つたのです。

一週間ほど治療を受けたのですが、いつこうによくなる兆しはありません。やがて突発性難聴ということがわかりすぐに入院

となりました。

二週間入院しましたが、先生からは「聴力はこのままよくならない。もう治療をやつても…」といわれて、目の前がまつ暗になつてしましました。

しかし、本で知った藤井先生の治療院を訪ね、何とか完治したいと首のV字筋マッサージを受けることにしました。

ハリもうつもらつて、四回

の上京で計三五回の治療を受け、ついに念願の完治。約一年たつた今は、病気になる前のようになく聞こえます。これからも、自宅でのケアを心がけながら、耳の健康を保つていこうと思います。

### 発症直後でなくとも治との言葉が励みに

の点滴のほか、血液の流れをよくする高圧酸素療法なども受けました。しかし、症状は改善せず、最後には「回復不可能」となりました。

三年前、突然耳が聞こえなくなり、近所の耳鼻科にかかりました。そのときは聴力の低下だけでなく、耳鳴りや、めまい、嘔吐などの症状も同時に出てきて、とてもつらい状態でした。耳鼻科では、耳に空氣を入れる通気治療などの治療を行いましたが、症状に変化はありません。五日間通つたところ、大きな病院に移り、そこで突発性難聴と診断が出て、二週間入院することになりました。

ステロイドや血清抗張剤などを使用する病院です。地方に住む私が東京まで通うのは大変だ、と生の治療院です。地方に住む私が東京まで通うのは大変だ、と死に探してくれました。そして出会ったのが、藤井先生の思いが一瞬頭をよぎりました。

### 突発性難聴で回復不能といわれた聴力が完全に蘇り自宅でもハリと首のV字筋マッサージを継続中

体験談④ 栃木県在住 山下眞信さん(五八歳)



ノドと  
ココロが  
うるおう。



飲むたびに  
10円寄付!

1本につき10円が日本財団「夢の  
貯金箱」に寄付される自販機です。  
寄付金は、社会貢献活動をする  
NPOに100%支出され、「ホスピ  
ス活動支援」「ハンセン病回復者  
支援」「犯罪被害者支援」などに  
大切に活用いたします。

設置は  
簡単・無料!

設置された企業・団体では、専門  
の部署や担当者を設けなくても、  
手軽に社会貢献のPR・CSR活動  
ができます。

ゆめちよ で 検索

**日本財団**  
The Nippon Foundation  
お問い合わせ先: 03-6229-5111

つていました。突発性難聴は、一週間以内に治療をしなければ完治できないとあつたので、不安でいっぱいでした。

しかし、私のように時間が経過している患者さんでも、完治している例はたくさんあるからと先生に励まされ、治療を始めたのです。

完治するまで帰らないという覚悟で上京し、首のV字筋マッサージとともに四〇回のハリ治療を受けました。

そのおかげで、待望の朗報。突発性難聴の完治という最高の結果を得ることができました。

東京から帰つても油断することなく、治療院で教えていただ

た自宅での首のV字筋マッサージを妻にやつてもらい、ツボへお灸なども欠かさず続けています。

耳はもちろん、全身の体調がよくなり、楽しく暮らしています。あのときにあきらめずに治療をしてよかつたと、藤井先生に心から感謝しています。

● お知らせ  
藤井徳治先生の著書「ハリで治す突発性難聴」を読者のみなさまにプレゼントいたします。くわしい応募要領は259ページもご覧ください。